



Home (ホーム)

稲田学園だより NO. 8
平成30年6月25日
発行人 校長 八木沼孝夫

教育目標 やさしく かしく たくましく 未来を拓く 稲田の子

【めざす子ども像】

- 思いやりがあり、きまりを守る子ども
- 夢や目標をもって、自ら学び続ける子ども
- 心と体がたくましく、最後までがんばる子ども
- ふるさとを愛し、社会や未来を拓く子ども



学園マスコット
“いなっ子”

学校人材バンク事業 ~多くの学校サポーターの方々にお世話になっています~

稲田学園では、学校の教育活動に対して応援していただける方々に「学校サポーター」として、「稲田学園人材バンク」に登録いただき、学校の授業や環境整美・児童生徒の安全確保等のボランティア活動を行っていただいております。今年も多くの学校サポーターの方々に登録いただき、児童生徒の学習活動等にご協力いただいております。



丸つけボランティア



助産師による低学年での性に関する指導



運動指導ボランティア



小学校読み聞かせボランティア



栽培ボランティア



中学校読み聞かせボランティア



歯科講演会



職業講話



交通指導ボランティア

多くの方々に活動いただくことによって、より効果的な教育活動が行われるとともに、児童生徒がボランティアの方々と触れ合うことで様々なことを学ぶことができます。またボランティアの方々からは、“子ども達からエネルギーをいただいています”とうれしいお言葉もいただいております。現在さらに多くの学校サポーターを募集しておりますので、稲田学園までご連絡いただければ幸いです。



稲田学園ホームページ <http://www.sukagawa.gr.fks.ed.jp/> 稲田学園
←左のQRコードからでもご覧になれます。

4・5年生、合同の宿泊学習行う

6月14日(木)15日(金)の2日間、4・5年生がいわき海浜自然の家を利用して、合同の宿泊学習を行いました。5年生は、昨年度会津自然の家での宿泊学習を経験しているのですが、今年で2度目でしたが、4年生にとっては初めての宿泊学習でした。2日間で、海浜オリエンテーリングやナイトハント、磯遊びの体験の他、野外ロッジの宿泊などを行いました。

今回の宿泊学習を通して、子ども達は仲間と協力し合うことの大切さや、自然と直接触れ合うことの素晴らしさ等、普段の学校生活だけでは得難い経験を数多くしてきてくることができました。経験したことを今後の学校生活の中で生かし、よりよい“いなだっ子”に育っていった欲しいと願っています。

お世話になりましたいわき海浜自然の家の所員の方々、送迎や荷物の準備等、様々なご協力をいただいた保護者の皆さま、ありがとうございました。



海浜オリエンテーリング



磯遊び

フリー参観ありがとうございました

6月20日(水)に今年度初めてのフリー参観が行われました。当日はあいにくの雨模様でしたが、開始時刻にはすでに多くの方の姿が見られるなど、一日を通してたくさんの方々にお越しいただきました。

この日は、むし歯予防教室や給食試食会、救急救命講習会なども合わせて開催させていただきましたが、保護者やご家族の他、地域の方々や地域外の方々など約150名に、子ども達の様子や稲田学園を参観・見学していただきました。ありがとうございました。

次回のフリー参観は10月27日(土)に予定しておりますので、またのご来校をお待ちしております。



フリー参観の様子(1年生)



給食試食会



救急救命講習会

いなだっ子の活躍 市青少年海外派遣・牡丹絵画展教育長賞

稲田学園が開校して約3か月、これまでもいなだっ子の活躍をお知らせしておりますが、新たなうれしいニュースがありました。

今年度の須賀川市青少年人材育成海外派遣事業に、本校6年の橋本真佳君が選ばれ、8月1日(水)～8月8日(水)までオーストラリアのケアンズを訪問することになりました。

また、6月18日(月)、須賀川市牡丹会館にて「第17回 牡丹絵画展」の表彰状授与式が開かれましたが、今年出品された1302点の作品の中から、本校の8年生、有馬友莉佳さんが教育長賞を受賞しました。



海外派遣に選ばれた橋本君(前列左2番目)



教育長賞を受賞した有馬さん

6月27日(水)28日(木)
7・8年生職場体験
7年生は28日のみ
7月1日(日)
授業参観・児童引渡訓練
PTA親子球技大会